学校番号	１０１

令和８年度　看護医療科

教科	看護医療	科目	（学）看護国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	読解現代文必携　キーワードの卵（尚文出版） 論理的に考える　LT 実践長文読解（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

医療系の大学、専門学校に進学するための広範囲な語彙力を身につけるとともに、文章作成力をつけさせる。

語彙としては医療系に踏み込んだ用語の理解と使用例を学ばせる。

小論文対策は、４００字、８００字の小論文を設定時間内に書き上げる練習の他、１２００字になる論文を作成できるための力を養う。

2　学習の到達目標

a 知識及び技能

・語彙を増やし、言葉遣いの基本を知る。

b 思考力・判断力・表現力等

・自分の考えを正しく適切に表現できる能力を身につけ、800 字の文章を制限時間以内に書けるようになる。

・医療進路に応じた課題に対し、十分に内容研究調査をしたうえで、1200 字の小論文を書けるようになる。

c 学びに向かう力・人間性等

・課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考えていく力を身につける。

・目標に沿って意欲的に取り組み、自ら課題を見つけ解決する力と態度を醸成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	形式的な文章をすぐに命題に当てはめて作成させる。自分の意見を正確に表現する能力を身につける。 広範囲の語彙力を身につけているかの確認。	自分が見聞きしたことや、考えたこと、及び資料から報告できることを簡潔に表現させる。 課題に対して自分の考えや主張をしっかり文章や、会話で表現出来ること。	自分が希望する医療系の進路に応じた内容を学習するとともに、小論文や面接課題を自ら設定し授業での指導をもとに応用させていくこと。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	語彙の習得 文章理解 小論文作成 400字	基本的な語彙の習熟 評論速読トレーニングを用いた文章問題の解法 短文課題の作文	a：パーフェクト演習基礎編の語彙の習得 b: 評論速読トレーニング問題練習 c:一行課題に対する小論文の展開	定期考査	作文提出 定期考査	作文提出
	語彙の習得 文章理解 短文作成 800字	基本的な語彙の習熟 評論速読トレーニングを用いた文章問題の解法 長文課題の作文	a: パーフェクト演習基礎編の語彙の習得 b: 評論速読トレーニング問題練習 c:評論文を読んで要旨と小論文の課題	定期考査	作文提出 定期考査	作文提出
2学期	語彙の習得 文章理解 短文作成 400字 800字	難読語、四字熟語、同音異義語、反対語、慣用句の習熟 評論速読トレーニングを用いた文章問題の解法 短文･長文課題の作文	a: パーフェクト演習応用編の語彙の習得 b: 評論速読トレーニング問題練習 c:制限時間内での４００字、８００字小論文の作成	ワークシート	作文提出 小論文提出	作文提出 小論文提出
	語彙の習得 文章理解 長文作成 1200字	難読語、四字熟語、同音異義語、反対語、慣用句の習熟 評論速読トレーニングを用いた文章問題の解法 命題からの小論文	a: パーフェクト演習応用編の語彙の習得 b: 評論速読トレーニング問題練習 c:生徒本人の経験、調査、思考に基づく小論文作成	ワークシート 定期考査	小論文提出 定期考査	小論文提出
3学期	敬語、電話応対、履歴書等の習得 文章理解 手紙文の書き方	表記、表現の基礎 書き方の基本 確認課題「敬語」「応対文」「履歴書」 評論速読トレーニングを用いた文章問題の解法 社会に出て役立つ文書、電子メールの書き方	a: パーフェクト演習応用編の語彙の習得 b: 評論速読トレーニング問題練習 c:実用的な文章の作成、提出	定期考査	各文書提出 定期考査	各文書提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度